

大久保町長 約24年の歩み 02

令和7年度 一般会計予算 04

- 各種イベント・行事の様子…………… 07
- 今月の町長の動き…………… 09
- わが町のアイドル・戸籍の窓……… 12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、
町の情報をお伝えしています。



23年6ヵ月の足跡

期目	和暦	日付	行事内容
1期目	平成13年	10月	伊仙町長選、初当選
	平成14年	11月	伊仙町町制施行40周年記念式典開催
	平成15年	3月	阿三～鹿浦を結ぶ「鹿浦バイパス」開通
	平成16年	11月	伊仙町総合体育館で長寿シンポジウム「長寿のまち」宣言
2期目	平成18年	3月	子育て支援給付条例可決、第3子以降に10万円
	平成20年	8月	健康増進施設「ほーらい館」オープン
	平成21年	1月	「合計特殊出生率」伊仙町が2.42で全国一に
3期目		4月	直売所「百菜」オープン
	平成23年	7月	伊仙町内全戸に光ファイバー網整備
	平成24年	10月	町制施行50周年記念式典開催 徳之島地域文化情報発信施設「徳之島なくさみ館」こけら落とし
4期目	平成26年	9月	総理官邸で行われた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する有識者会議で、伊仙町の施策をアピール
	平成27年	10月	日本マルコ(株) 事業所工場進出に伴い伊仙町と立地協定締結
	平成29年	7月	伊仙町、味の素AGF(株)、総合商社丸紅(株)、徳之島コーヒー生産者の会「徳之島コーヒー生産支援プロジェクト事業」調印式
5期目	平成30年	9月	株式会社モスク・クリエイション徳之島支社開所
	令和元年	9月	「ホストシティ・タウン構想事業」でボスニア・ヘルツェゴビナ国と調印式・交流会
	令和2年	12月	伊仙町きばらでえ伊仙応援寄付金(ふるさと納税)寄付額1億円達成
5期目	令和3年	3月	町内小中学校生徒児童1人1台タブレット端末配布開始
		7月	「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産登録
	令和4年	4月	小中学校、完全給食無償化スタート 「伊仙町サテライトオフィス」開所
6期目	令和5年	4月	町制施行60周年記念式典開催
		8月	戦艦大和慰霊塔修復プロジェクト始動
		9月	日本庁舎の閉所式とともに、新庁舎開所式を挙げる
6期目	令和6年	9月	企業版ふるさと納税をされた3社へ紺綬褒章伝達式を行う
		10月	第261回臨時国会で石破首相の所信表明演説で地方創生成功事例として伊仙町が紹介される
	令和7年	4月	伊仙町長退任



■伊仙町長選、初当選



■ほーらい館オープン



■「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する有識者会議



■ボスニア・ヘルツェゴビナ国と調印式



■世界自然遺産登録



■新庁舎開庁式



大久保町長 約24年の歩み

町長退任あいさつ

令和7年4月26日をもちまして、伊仙町長を退任することとなりました。

平成13年10月に町長に就任させていただき6期23年と6ヵ月間、「すべての町民が主役のまち」「町民総参加のまちづくり」の理念のもと、町政の発展、町民の福祉向上のため各種施策に取り組みることができ、町民のみならず、伊仙町議会議員のみならず、そして関係機関団体のみならずのご支援のお陰をもちまして町政を進めることができました。人口減少と高齢化という離島の課題に向き合い、徳之島交流ひろば「ほーらい館」や直売所百菜、徳之島地域文化情報発信施設徳之島なくさみ館の建設をはじめ、小規模校存続のための住宅建設など様々な地域の課題に対する施策に取り組んでまいりました。

「集中から分散」をキャッチフレーズに、集落の活性化を行うことが町の活性化につながり、また農福連携による障がい者雇用の推進は、全国に先駆けて実施し、その取り組みは、地方創生の成功事例であると国からも高く評価を受けたことは、とても誇るべきことであると感謝しております。

これからの社会においても、人口減少と東京一極集中の課題は避けられない問題でありますが、これらの課題解決に向け、伊田正則町長指揮のもと、伊仙町の伝統文化を大切にしながら、伊仙町に生まれて良かった、住んで良かったと誇れるまちづくりに向け、柔軟かつ大胆な発想で伊仙町がさらに発展することを期待いたします。

最後になりますが、伊仙町の新しい時代の幕開けと輝く未来に期待し、すべての町民のみならずのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

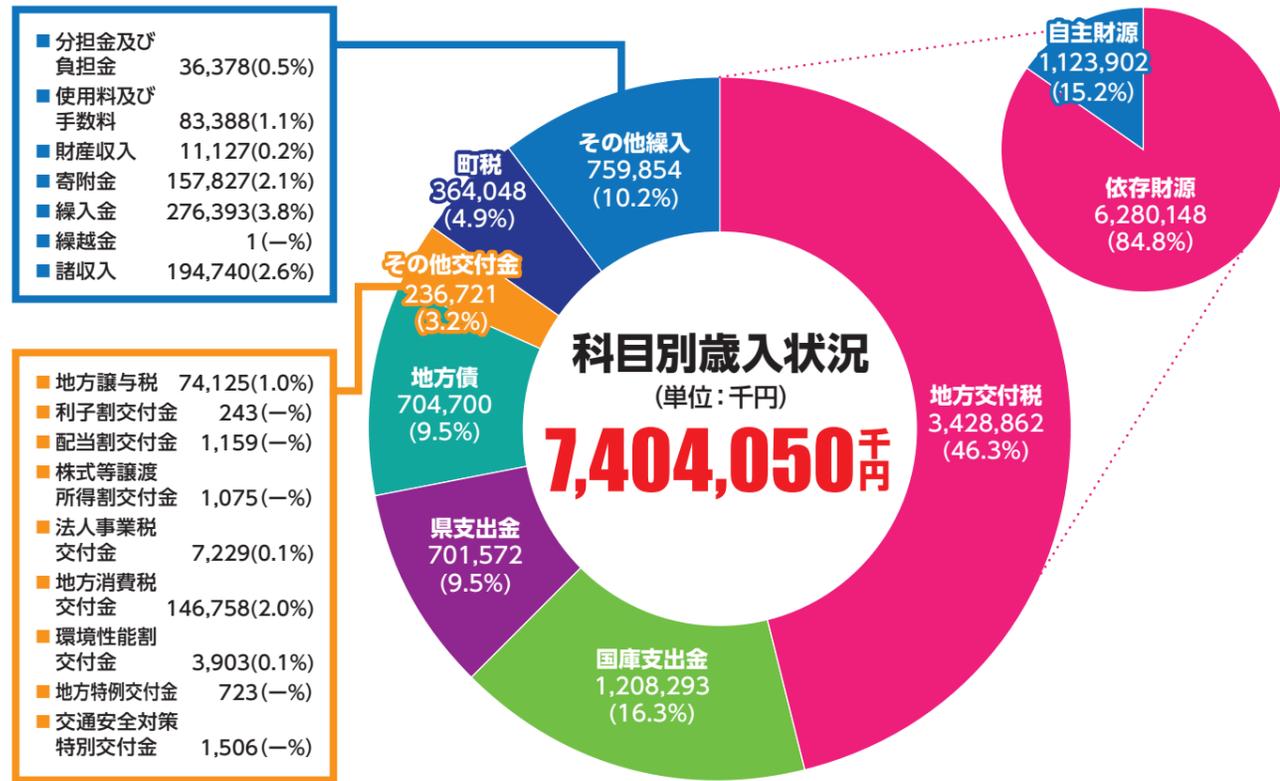
令和7年4月

大久保 明



令和7年度 一般会計予算

74億4百5万円

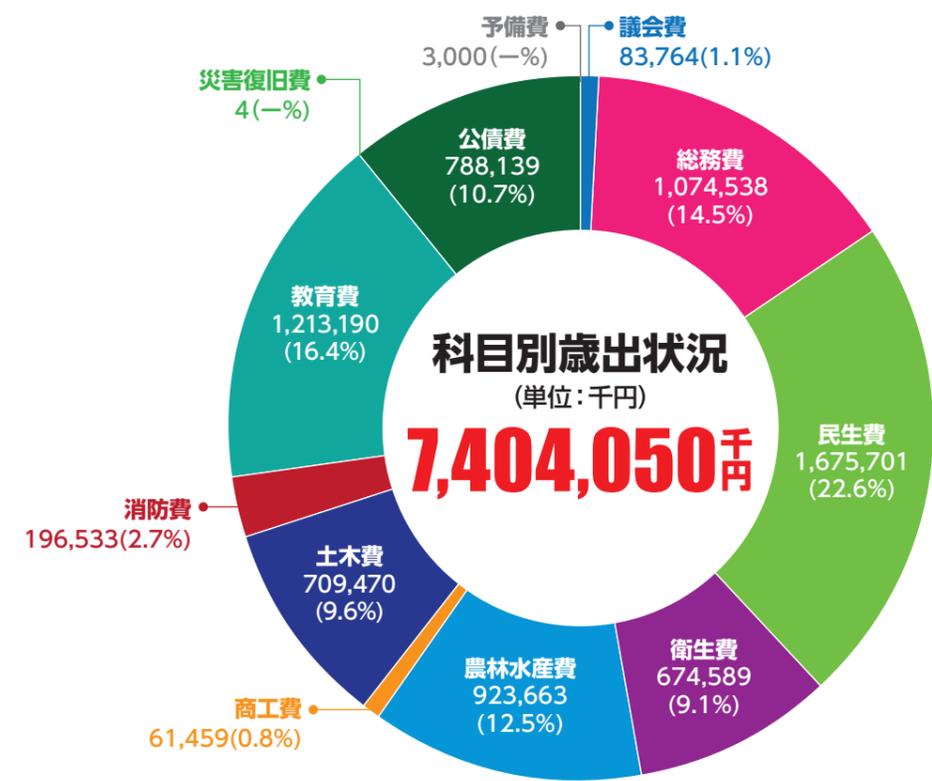


※構成比については、四捨五入の関係で合計等と一致しない場合がある。

(単位:千円,%)

款	当年度 当初予算額 A	構成比 %	前年度 当初予算額 B	構成比 %	比較 A-B=C	伸び率 C/B %
1 町税	364,048	4.9	360,282	5.4	3,766	1.0
2 地方譲与税	74,125	1.0	73,309	1.1	816	1.1
3 利子割交付金	243	0.0	72	0.0	171	237.5
4 配当割交付金	1,159	0.0	781	0.0	378	48.4
5 株式等譲渡所得割交付金	1,075	0.0	631	0.0	444	70.4
6 法人事業税交付金	7,229	0.1	6,539	0.1	690	10.6
7 地方消費税交付金	146,758	2.0	136,193	2.1	10,565	7.8
8 環境性能割交付金	3,903	0.1	3,501	0.1	402	11.5
9 地方特例交付金	723	0.0	811	0.0	△ 88	△ 10.9
10 地方交付税	3,428,862	46.3	3,283,202	49.4	145,660	4.4
11 交通安全対策特別交付金	1,506	0.0	1,520	0.0	△ 14	△ 0.9
12 分担金及び負担金	36,378	0.5	35,885	0.5	493	1.4
13 使用料及び手数料	83,388	1.1	82,993	1.2	395	0.5
14 国庫支出金	1,208,293	16.3	960,352	14.4	247,941	25.8
15 県支出金	701,572	9.5	569,373	8.6	132,199	23.2
16 財産収入	11,127	0.2	10,252	0.2	875	8.5
17 寄附金	157,827	2.1	138,359	2.1	19,468	14.1
18 繰入金	276,393	3.8	259,897	3.9	16,496	6.3
19 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20 諸収入	194,740	2.6	179,102	2.7	15,638	8.7
21 町債	704,700	9.5	547,356	8.2	157,344	28.7
歳入合計	7,404,050	100.0	6,650,411	100.0	753,639	11.3

※構成比については、四捨五入の関係で合計等と一致しない場合がある。



※構成比については、四捨五入の関係で合計等と一致しない場合がある。

(単位:千円,%)

款	当年度 当初予算額 A	構成比 %	前年度 当初予算額 B	構成比 %	比較 A-B=C	伸び率 C/B %
1 議会費	83,764	1.1	84,596	1.3	△ 832	△ 1.0
2 総務費	1,074,538	14.5	1,066,265	16.0	8,273	0.8
3 民生費	1,675,701	22.6	1,611,363	24.2	64,338	4.0
4 衛生費	674,589	9.1	597,253	9.0	77,336	12.9
6 農林水産費	923,663	12.5	791,878	11.9	131,785	16.6
7 商工費	61,459	0.8	73,198	1.1	△ 11,739	△ 16.0
8 土木費	709,470	9.6	694,953	10.4	14,517	2.1
9 消防費	196,533	2.7	144,106	2.2	52,427	36.4
10 教育費	1,213,190	16.4	790,402	11.9	422,788	53.5
11 災害復旧費	4	0.0	7	0.0	△ 3	△ 42.9
12 公債費	788,139	10.7	791,390	11.9	△ 3,251	△ 0.4
14 予備費	3,000	0.0	5,000	0.1	△ 2,000	△ 40.0
歳出合計	7,404,050	100.0	6,650,411	100.0	753,639	11.3

※構成比については、四捨五入の関係で合計等と一致しない場合がある。

会計別予算 (単位:千円)		
国民健康保険特別会計予算	歳入歳出	1,030,393
介護保険特別会計予算	歳入歳出	907,961
後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出	215,813
徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計予算	歳入歳出	138,492
上水道事業会計予算	水道事業収益	279,452
	水道事業費	276,552

- 主要事業一覧**
- 航路航空路運賃軽減等事業負担金 (23,235千円)**
奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより離島住民の負担軽減を図り、併せて需要喚起事業として、交流人口の増加を図る。
 - 人口増加推進事業 (21,870千円)**
移住定住に対する支援や町内の空家を活用することにより町内の人口増加を図る。
 - 子育て支援事業(出産祝い金) (9,800千円)**
出生児を祝福し、次世代を担う子どもの健やかな成長を長い、児童福祉の向上に資することを目的とし、将来的に安心して子育てができる環境を整えられるようにお祝い金を支給する。
 - 優良素牛保留補助金 (27,000千円)**
繁殖雌牛の増頭や品質向上に資するための補助金を交付し、繁殖雌牛の頭数確保を図る。
 - 農林水産物輸送コスト支援事業 (98,762千円)**
流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えるために輸送コストを支援する。
 - 防災・安全交付金事業 (150,570千円)**
伊仙阿三線・東犬田布上晴線・番所3号線 他6路線の改良工事。
 - タブレット端末整備事業 (6,503千円)**
GIGAスクール事業により小中学校の全児童・生徒及び教員に対して整備されたタブレット端末を更新する事業。単年度の町負担を抑制するためリースにより整備を行う。
 - 小学校建築事業 (481,905千円)**
老朽化している小規模校の校舎等を建て替える事業。鹿浦小学校建築事業。
 - 給食費無償化事業 (48,494千円)**
町内小・中学校・幼稚園の給食費を無償化とし保護者の負担を軽減する事業。



有限会社
松永酒造場さん



兵庫県の、尼崎駅前12回目となる徳之島祭りが開催されました。会場には徳之島出身の方など、多くの方が来場し大盛況となりました。伊仙町ブースでは、徳之島コーヒータンや百菜による物販、移住や空き家の相談、ふるさと納税など伊仙町のPRを行いました。

04
05
06

徳之島祭りが開催！



ET-KINGさんも
参加してくれました!!

市町村交付金(社会保障財源化分)が充てられた 社会保障4経費その他社会保障施策に要した経費

歳入	
地方消費税交付金	146,758千円
(うち社会保障財源交付金)	80,050千円

歳出	
社会保障4経費その他社会保障施策に要した経費	1,685,976千円

● 社会保障4経費その他社会保障施策に要した経費 (単位:千円)

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源交付金)	その他	
社会福祉	児童福祉事業	657,130	461,572	5,800	18,049	31,200	140,509
	高齢者福祉事業	108,065	2,433	4,500	11,857	5,131	84,144
	社会福祉事業(障害者福祉、母子福祉)	418,820	259,173	13,000	0	19,886	126,761
	小計	1,184,015	723,178	23,300	29,906	56,217	351,414
社会保険	国民健康保険事業特別会計繰出金	108,807	52,760	0	0	5,166	50,881
	介護保険事業特別会計繰出金	147,424	14,281	0	0	7,000	126,143
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	160,128	33,088	0	9,914	7,603	109,523
	小計	416,359	100,129	0	9,914	19,769	286,547
保健衛生	予防対策・健康増進事業	57,747	769	0	4,717	2,742	49,519
	母子衛生事業	22,038	5,572	0	45	1,046	15,375
	離島医療対策事業	5,817	0	0	0	276	5,541
	小計	85,602	6,341	0	4,762	4,064	70,435
合計	1,685,976	829,648	23,300	44,582	80,050	708,396	

※引上げ分の地方消費税収入については、「社会保障4経費」(制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費) その他社会保障施策に要する経費に充てられることとされました。

※【社会保障施策】

- ①「社会福祉」:生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉などです。
- ②「社会保険」:法令に基づき実施される保険を意味し、国民健康保険、介護保険、年金などです。
- ③「保健衛生」:国民の健康を保つための施策で、医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策などです。

町長の動き

伊仙町長の主な動静を紹介いたします。

月日	行事	場所
4/16(水)	三菱重工 来庁、挨拶	伊仙町
	大島支庁建設部長 就任挨拶 来庁	
	ふるさとレストランシェフ 来庁、懇親会	
17(木)	鹿児島県市町村社会基盤整備推進説明会、各種総会	鹿児島市
	町村長懇親会	
20(日)	とくのしまキジ祭り	伊仙町
21(月)	大久保町長、総務課長 徳之島町、天城町退任挨拶周り	・徳之島町 ・天城町
22(火)	自治体フェロー委嘱式	
23(水)	令和7年度徳之島地域総合営農推進本部総会	伊仙町
24(木)	子育て支援金贈呈式	
25(金)	大久保町長退任式	



04
04

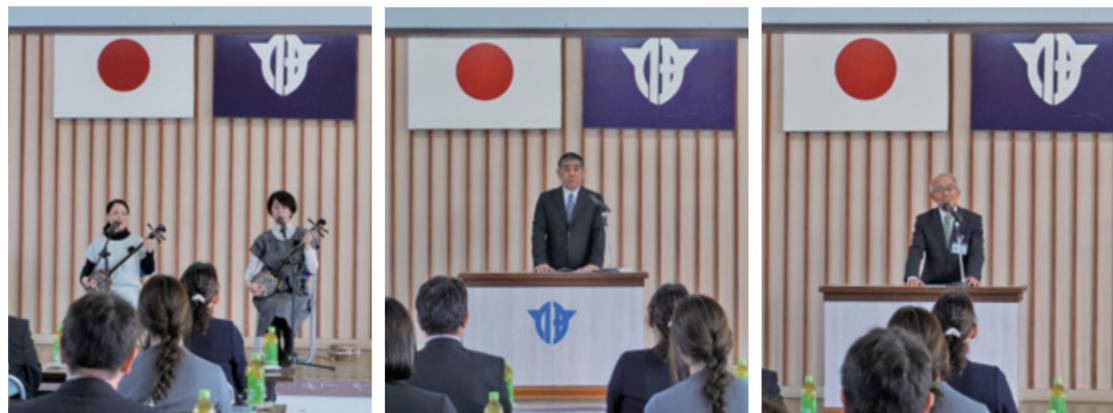
令和7年度 転入教職員宣誓式

伊仙町中央公民館にて、4月から町内の各小・中学校へ着任された教職員を対象に、転入教職員宣誓式を開催しました。

オープニングでは、徳之島で親しまれている島唄が披露され、30名の教職員を歓迎しました。

町長のあいさつでは、本町の概要や教育に対する想いを述べられました。教育長からは、今後の教育方針について、一層授業改善を推進し、子どもたちの主体的な学習に向かう力の育成に、学校間又は地域や保護者との連携を図り推進していくこと、子どもたちのために持っている力を注いでほしいとエールを贈りました。

転入教職員の代表あいさつでは、今後の抱負や教職員としての職務や責任について、決意を述べられました。転入教職員のみならず、ご活躍を祈念いたします。



令和7年度 伊仙町 合同金婚式の対象者調べについて

昭和50年1月1日～12月31日にご結婚されたご夫婦を対象に、令和7年度合同金婚式の開催を予定しています。

対象になられる方は、合同金婚式への参加の有無に関わらず、**くらし支援課へご連絡ください**。なお、ご家族の若干名の参加も可能です。

詳しくは、下記のくらし支援課へお問い合わせください。

金婚式対象者 昭和50年1月1日～12月31日にご結婚したご夫婦

場所 ほーらい館

参加費 無料
※ご家族様の参加費も無料

内容 余興、会食、写真撮影、記念品贈呈他



お問い合わせ先

伊仙町役場 くらし支援課
TEL: 0997-86-3113 (直通)

鹿児島県青年農業士 田畑奈々さん 表敬訪問

2月7日、鹿児島県サンロイヤルホテルで令和6年度鹿児島県指導農業士・女性農業経営士・青年農業士認定証交付式が行われ、本町から田畑奈々さん(肉用牛)が新たに青年農業士に認定されました。

今後の地域農業のリーダーとして農業経営の改善や自主的な組織活動の実践などを通じて、地域農業の振興・発展に向けた先導的な役割を果たしていただき、ますますの活躍を期待しています。



青年農業士とは

将来の地域農業の中核となる青年農業者を育成するため、自らの農業経営の改善などに意欲のある青年農業者を市町村が推薦し、県知事が認定する制度です。



7月は

「社会を明るくする運動」強化月間です。

この運動はすべての国民が、犯罪・非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪・非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとするものです。

保護司の方々とともに地域住民が一体となって立ち直りを支えられるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



国民年金第1号被保険者で平成31年2月1日以降に出生された方へ

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます！

産前産後期間の国民年金保険料免除制度は、次世代育成支援の観点から国民年金第1号被保険者※が出生をされた際、産前産後の国民年金保険料が一定期間免除される制度です。早めの届出をお勧めします。

現在、保険料免除制度を利用されている方も手続きしてください！



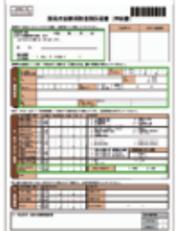
よくあるご質問

QRコードを読み取ると、よくある質問のQ&Aを見ることができます。



手続きに必要なもの

- 申出書**
日本年金機構ホームページ「国民年金保険料関係届書(申出書)」からいつでもダウンロードし、利用できます。年金事務所または、市区町村の国民年金担当窓口へ提出してください。
- 母子健康手帳など**^{※1} (出生後、市区町村で届出ができる場合は不要です)^{※2}
※1 郵送で届出をする場合は、届出予定日が確認できるページのコピーを添付してください。
※2 別居の子の場合、出生証明書など出生日及び親子関係を明らかにする書類が必要です。



免除制度の内容

国民年金の保険料免除の仕組み

国民年金納付者※	国民年金納付額	国民年金受給額
国民年金納付者※	納付	国民年金受給額
現在の免除制度(全額免除の場合)	免除	国民年金受給額
産前産後期間の免除制度	免除	国民年金受給額

■ 産前産後期間の免除制度は、「保険料免除された期間」も保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。国民年金の保険料免除は全額免除の場合、将来の給付額は全額納付時と比べ2分の1となります。
この制度は、国民年金保険料を月額100円程度引き上げることにより、国民年金の被保険者全体によって支えられています。
■ 産前産後期間に付加保険料が納付できます。
■ 産前産後期間の保険料を前納している場合、全額還付(返金)されます。

届出しないと免除になりません

- 出産予定日の6か月前から届出ができ、手続きには書類が必要です。(裏面参照)
- 平成31年2月1日以降の出生であれば、出生後の届出はいつでも可能です。
- 届出先は、お住いの市(区)役所または町村役場の国民年金担当窓口となります。郵送でも手続きできます。

保険料納付が免除される期間

- 出産予定日または、出生日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。
- 多胎妊娠(2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠)の場合は、出産予定日または出生日が属する月の3か月前から最大6か月間の国民年金保険料が免除されます。
- 出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産をいいます。(死産、流産、早産された方を含みます)
- 免除対象期間【色の付いた部分が免除期間】

	3か月前	2か月前	1か月前	1か月後	2か月後	3か月後
単胎の方			免除予定日			
多胎の方			免除予定日			

※届出が出生後の場合「出生日」

厚生労働省 日本年金機構

戦没者等のご遺族の皆さまへ

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金のご案内

支給対象者

令和7年4月1日(基準日)時点で、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給します。

支給内容

額面27万5千円、5年償還の記名国債

請求期間

令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで
(この期間を過ぎると請求できなくなりますので、ご注意ください。)

請求窓口

お住まいの市区町村の援護担当課

留意事項

特別弔慰金は、ご遺族を代表するお一人が受け取るものです。ご遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任を持って行うことになります。

詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村の援護担当課にお問い合わせください。



都道府県お問い合わせ先一覧

北海道	011-204-5269	滋賀県	077-528-3514
青森県	017-734-9278	京都府	075-414-4616
岩手県	019-629-5481	大阪府	06-6944-6662
宮城県	022-211-2582	兵庫県	078-341-7711
秋田県	018-860-1318	奈良県	0742-27-8509
山形県	023-630-2243	和歌山県	073-441-2476
福島県	024-521-7166	鳥取県	0857-26-7145
茨城県	029-301-3337	島根県	0852-22-5240
栃木県	028-623-3054	岡山県	086-226-7320
群馬県	027-898-3564	広島県	082-513-3036
埼玉県	048-830-3286	山口県	083-933-2800
千葉県	043-223-2337	徳島県	088-621-2170
東京都	03-5320-4077	香川県	087-832-3265
神奈川県	045-210-4917	愛媛県	089-912-2434
新潟県	025-280-5180	高知県	088-823-9664
富山県	076-444-3199	福岡県	092-643-3301
石川県	076-225-1467	佐賀県	0952-25-7058
福井県	0776-20-0711	長崎県	095-895-2427
山梨県	055-223-1465	熊本県	096-333-2187
長野県	026-235-7094	大分県	097-506-2688
岐阜県	058-272-8349	宮崎県	0985-26-7061
静岡県	054-221-3625	鹿児島県	099-286-2828
愛知県	052-954-6632	沖縄県	098-866-2175
三重県	059-224-3092		

請求手続きの簡素化のため「氏名等届出書」の提出を廃止しました

国債の償還について

国債の償還金は、令和8年から毎年1回償還日(4月15日)以降に、年5万5千円ずつ支払いを受けることができます。
償還金の支払いを受ける場所は、請求手続きの際に、ご希望の郵便局等を指定していただけます。

詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください
<https://www.mhlw.go.jp/>

制度の概要

今日の日本の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金を支給します。





伊仙町商工会の窓



ワンちゃんの毛並みにあったシャンプーを
ご用意してます!



ドッグサロン ルナ Dog salon Luna

住所 伊仙町目手久1773 TEL 070-9286-0321
定休日 毎週金曜日、第三・第四月曜日 営業時間 9時~18時

お買い物は、ぜひ町内でお願いします。



わが町の アイドル!

長寿・子宝
日本一の
町!

そえじま すず
副島 春寿ちゃん (7カ月)

6人姉兄の
末娘♡
たくさん食べて、
たくさん笑って、
すくすく元気に
そだってね♪



わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔をお届けできませんか?
毎月10日までに、右記二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、
掲載希望写真を添付いただきご送付ください。



お問い合わせ 伊仙町役場 未来創生課 TEL 86-3112

令和7年9月に国勢調査が実施されます。ご協力よろしく
お願いします。

人口の動き

(2025年4月末日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,063人
男	3,042人
女	3,021人
世帯数	3,454世帯
出生	2人
死亡	9人
転入	70人
転出	54人

香典返し

金一封いただきました。※社会福祉協議会受付

集落名	寄附者名	(故人名)	年齢
○西伊仙東	幸多実さん	(亡) 幸多千代子さん	93歳
○河地	嶺五男さん	(亡) 嶺力男さん	65歳
○東伊仙西	圓岡節子さん	(亡) 圓岡佑元さん	87歳

ご結婚おめでとう

(敬称略)

氏名	集落名
重田 吉之	中伊仙
永山 さつき	西阿三



お誕生おめでとう

(敬称略)

出生児	保護者	集落名
元田 結蕾	元田蓮太	喜念



戸籍の窓